

講演会

# 林芙美子と太宰治



写真提供：新宿区立新宿歴史博物館

戦前、高円寺・堀ノ内に在住していた林芙美子と、天沼に在住していた太宰治は共に杉並ゆかりの作家です。しかし、この二人の交友関係は意外と知られていないかもしれません。二人の関わりを示す事柄のひとつは太宰の代表作「ヴィヨンの妻」の装幀・挿絵を芙美子が手掛けたことです。今回は芙美子の回想などから明らかになっている二人の交流について話していただきます。

日時：6月17日（日）

14：00～16：00（開場13：30）

場所：高円寺図書館1階 講座室

講師：佐藤泉

（新宿区立新宿歴史博物館学芸員）

定員：30名（申込順）

申込：電話または直接、図書館へ

TEL03-3316-2421

（申込受付開始6月1日～）